

天竜川河川整備計画 本文中の鷺流峡に関する事項

(第1章 第2節 第1項 洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する現状と課題)

上流部では、鷺流峡等の狭窄部における水位上昇や堤防の高さ不足による浸水等の危険性が依然として高いことや、狭窄部上流等での洪水時の土砂堆積、橋梁や堰、河道内樹木による洪水流下の阻害、洪水時の河岸侵食や河床洗掘等で堤防や護岸への危険性が高いこと、(中略)が課題となっている。

(第3章 第1節 第1項 洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項)

上流部では伊那・伊北地区の樹木伐開や河道掘削、鷺流峡付近の河道掘削、(中略)により水位低下を図る。

(第3章 第1節 第1項 1 (1) 河道掘削・樹木伐開・引堤)

上流部では、伊那・伊北地区において平成18年(2006)7月洪水を機に実施中の河川激甚災害対策特別緊急事業を含む河道掘削や樹木伐開を行う。三峰川合流部より下流においては鷺流峡等の河道掘削や樹木伐開、引堤を行う。

(第3章 第1節 第3項 2 (1) 特徴的な景観の維持・形成)

天竜小洪水系県立公園第2種特別地域に指定され、天竜舟下りやラフティングに利用されている鷺流峡の河道掘削は、景観に及ぼす影響が少なくないと考えられるため、模型実験等による掘削形状等の詳細な検討のうえ、関係機関等と十分に調整して行う。また、景観法に基づき景観行政団体が策定する景観計画との整合を図る。



松尾・下久堅地区治水事業協議会

【目的・位置付け】

鷺流峡狭窄部の堰上げにより流下能力不足が懸念される松尾地区・下久堅地区とその治水対策の影響が懸念される龍江地区・竜丘地区・川路地区について、治水、環境、景観、河川利用の観点から学識経験者や、地域住民、団体、企業、自治体等の意見を事業に反映し、安心・安全な地域づくりを目指す

【着眼点】

治水対策について、安心・安全な地域づくりや河川利用に着目

松尾・下久堅地区治水事業協議会 委員名簿

役 職	氏 名	所 属 等
委員長	北澤 秋司	信州大学名誉教授
副委員長	小西 純一	信州大学名誉教授
委員	今牧 嗣昌	有限会社アルプスぼうけん組楽部代表取締役
委員	大平 盛男	飯田市龍江地区代表
委員	熊谷 美夫	河川愛護モニター
委員	糸原 和代	飯田市産業経済部長
委員	下平 正之	飯田市竜丘地区代表
委員	須山 和彦	飯田市在住（公募）
委員	田畑 保廣	飯田市川路地区代表
委員	中平 浩文	飯田市建設部長
委員	牧野 明仁	天竜舟下り株式会社 代表取締役社長
委員	松田 耕吉	飯田市松尾地区代表
委員	三浦 務	駒ヶ根市在住（公募）
委員	三井 宏人	長野県飯田建設事務所長
委員	三ツ石 史隆	飯田市在住（公募）
委員	宮内 達男	飯田市下久堅地区代表
委員	山下 一幸	下伊那漁業協同組合 理事
委員	吉川 篤	特定非営利活動法人天竜川ゆめ会議 副理事長
委員	蒲原 潤一	天竜川上流河川事務所長
事務局		天竜川上流河川事務所 調査課